

請 願 番 号	請願第11号
件 名	安心・安全な学校給食の実施を求める請願
受 理 年 月 日	令和5年11月28日
紹 介 議 員	可児 隆、服部勝弘、田中成佳、堀田信夫、森下満寿美、 原 菜穂子
付 託 委 員 会	文教委員会
<p>( 請 願 要 旨 )</p> <p>学校給食は、安心、安全であることが必要である。そのため、少しずつ有機農業（オーガニック農業）や減農薬の産物に切り替えていくことが求められる。</p> <p>政府は、みどりの食料システム戦略において、有機農業の栽培面積比率を25%まで高めることを目標としている。岐阜県においても岐阜県有機農業推進計画が策定され、この計画を達成するためにも、学校給食への有機食材の導入が求められる。</p> <p>また、外国産小麦を使った食パンからは、グリホサート等の農薬が検出されていることから、食の安全への関心が一段と高まり、各地で地場産の農産物を学校給食の食材に取り入れる動きが広まっている。</p> <p>未来を担う全ての子どもたちが、安心しておいしい給食を食べられるよう望む。</p> <p>以上のことから、下記事項について請願する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 学校給食において、地場産食材のさらなる拡充及び有機農産物の使用を進めること。</p>	
審 議 結 果	令和 5 年 1 2 月 1 4 日 ( 木 ) 不採択